

## 報道関係者各位

2023年3月30日(木)  
株式会社GA technologies**RENOSY 不動産投資アニュアルレポート2022を公開**  
**成約顧客のうち3人に1人が複数物件を購入、年齢層は2年連続で20代後半が最多**

ネット不動産投資サービスブランド「RENOSY（リノシー）」を運営する株式会社GA technologies [GAテクノロジーズ]（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員 CEO：樋口 龍、証券コード：3491、以下「当社」）は、資産運用型中古マンション販売実績3年連続No.1（※1）のRENOSY 不動産投資における2022年度の顧客動向をまとめた「RENOSY 不動産投資アニュアルレポート2022」を公開しました。

RENOSY 不動産投資アニュアルレポート2022：<https://www.renosy.com/magazine/entries/5207>

**【本件のポイント】**

- ・成約顧客の投資経験は安定して高い割合となり、昨年同様**64%**が「投資経験あり」
- ・追加購入者の割合が**31%**（前年比**5ptアップ**）、成約顧客の複数物件購入者の割合も**31%**（前年比**3ptアップ**）に上昇
- ・成約顧客のうち最も割合の高い年齢層は**25～29歳の28%**（前年比**2ptアップ**）
- ・成約顧客の年収帯のボリュームゾーンは、**500万円台の17%**（前年比同率）

**◆調査概要**

調査時期：2022年1月1日（土）～12月31日（土）

調査方法：RENOSY成約顧客データ

※各集計は、成約時点での数値となります。なお構成比の合計は、四捨五入の関係で100%とならない場合があります、グラフも四捨五入の関係で等しく見えない場合があります。

本レポートは、RENOSYのお客様とサービスの特徴をより広く理解していただくことを目的として、2019年11月度より毎月公開している「RENOSY 不動産投資の顧客動向」を年間版にまとめています。2022年度の主な特徴は、以前に購入した方の追加購入の割合や複数物件を一度に購入される方の割合が増え、3人に1人が複数物件を所有しています。また、成約顧客の年齢層は20代後半の割合が増加し、2年連続でボリュームゾーンとなっています。

本調査結果の詳しい分析に関しては、RENOSYマガジンの記事でも紹介しています。

RENOSY 不動産投資アニュアルレポート2022：<https://www.renosy.com/magazine/entries/5207>



RENOSY 不動産投資サービスサイト：  
<https://www.renosy.com/asset>

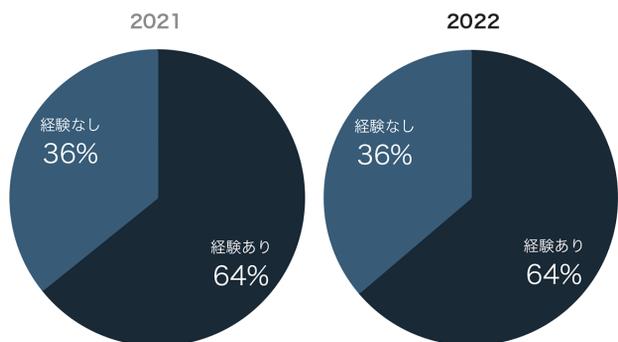
不動産投資とは？初心者向けの解説ページ：  
<https://www.renosy.com/magazine/entries/52>

（※1）株式会社GA technologies「RENOSYの不動産投資、中古マンション投資の販売実績で3年連続となる全国No.1を獲得」（2022年4月7日発表）  
<https://www.ga-tech.co.jp/news/12103/>

## ◆ 調査詳細

### (1) 投資経験

#### ● 投資経験



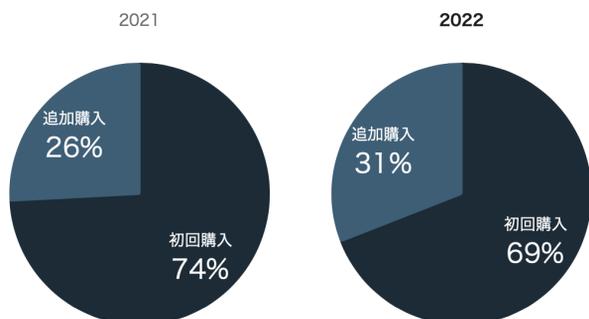
※回答該当者のみ集計

成約顧客の投資経験は、成約時点で**64%**が「投資経験あり」（前年比同率）、36%が「投資経験なし」と回答しました。

### (2) 成約顧客の通算購入回数・物件数

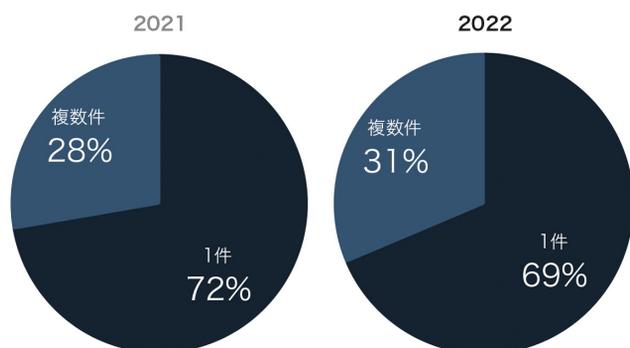
2022年度は、一度購入した方が追加で物件購入する（通算購入回数）割合、一度に複数物件購入する（通算購入物件数）割合がともに増加しました。

#### ● 成約顧客の通算購入回数



2022年度成約顧客のうち、**初回購入は69%**（前年比5ptダウン）、以前購入されている方の**追加購入は31%**（前年比5ptアップ）となりました。追加購入をしたお客様のきっかけには、「魅力ある物件を紹介してもらったため」、「東京以外の都市も気になったため」、「ローン信用枠を最大限活用するため」といった声がありました。

#### ● 成約顧客の購入物件数

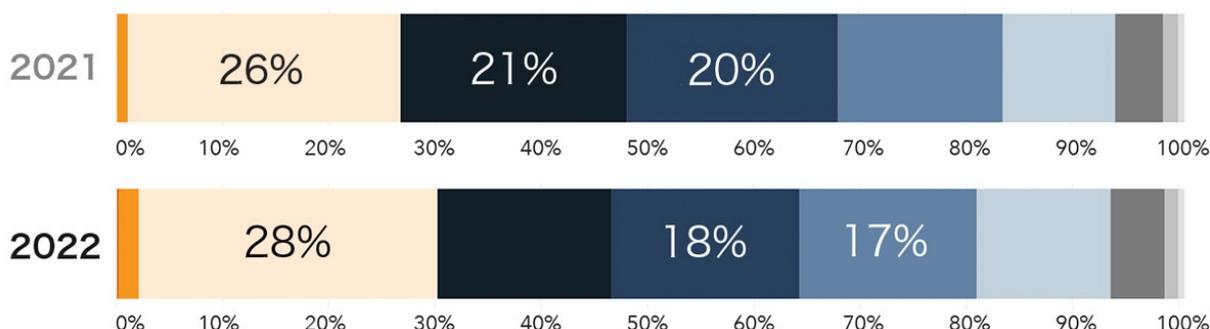


2022年度成約顧客のうち、購入時の物件数が「1件」のみは69%（前年比3ptダウン）、**複数物件は31%**でした。実際に複数物件を所有しているお客様は、「地理的なりリスク分散ができる」、「出口戦略が広がった」といったメリットをあげています。

### (3) 年齢

最も割合の多い年齢帯は**25～29歳**で28%（前年比2ptアップ）、次に多い割合は**35～39歳**の18%、続いて**40～44歳**の17%と続きます。2022年度の各年齢帯ごとの割合は、2022年度の各年齢帯ごとの割合は、前年と比較して30代前半の割合が少なくなり、35歳以上の割合が増えていることがわかります。お客様が不動産投資を始めたきっかけとして、20代後半のお客様は「子供が生まれ、将来のために資産を残してあげたいと思うようになった」、40代のお客様は「将来のために資産形成の見直しを行い、物件購入時にがん団信をつけることで無駄な保険は解約できた」といった声がありました。

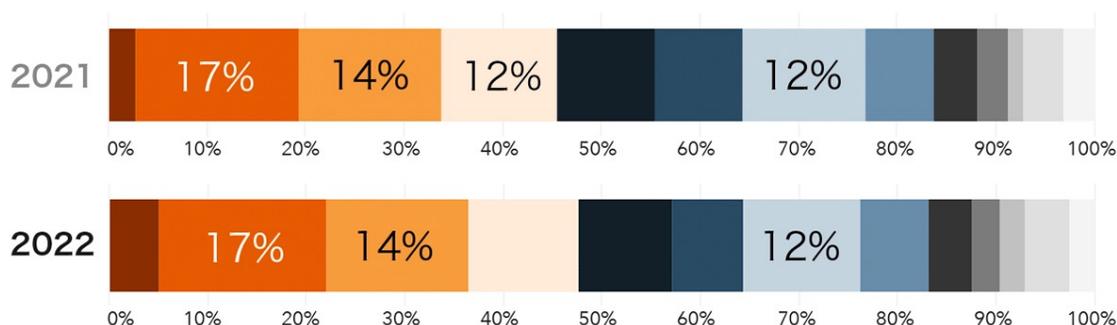
#### ● 年齢



### (4) 年収

ボリュームゾーンは**500万円台**が17%（前年比同率）、**600万円台**が14%、**1,000万円～1,200万円未満台**が12%となっています。400万円台は2021年度が2%に対し、2022年度は5%へ増加しました。2022年度の年収帯は、400万円台が増加したことで600万円台までの割合が3pt増加しました。

#### ● 年収

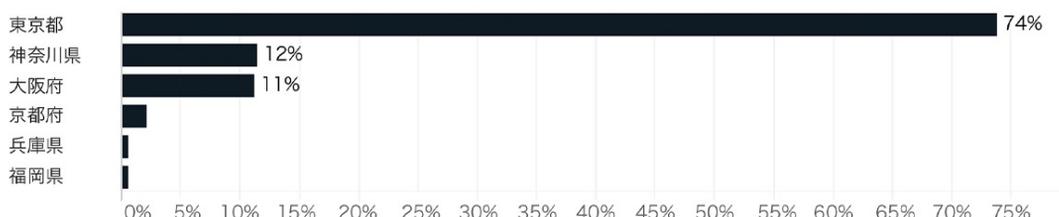


## (5) 物件所在地

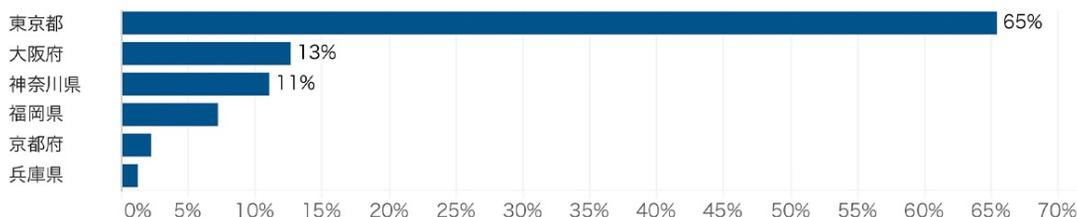
物件所在地は、東京都が最も多く**65%**（前年比9ptダウン）、そして大阪府13%、神奈川県が11%、福岡県、京都府、兵庫県と続きます。特に福岡県は、2021年度が全体の1%に対し、2022年度は7%と大きく伸びました。福岡が伸びている要因としては、「天神ビッグバンで開発も進んでおり、人口も増加中ということもあり追加購入を決めた」といったお客様の声がありました。都市の今後の発展を見込み、購入される方が増えていると考えられます。

### ● 物件所在地

#### 2021



#### 2022



## (6) 販売物件の内容

販売物件の広さに関しては、**30㎡未満が79%**（前年比4ptアップ）、次に多かったのは50㎡未満で13%、そして20㎡未満の6%となりました。

価格帯は**2,000万円台が52%**（前年比同率）、2,000万円未満が36%、3,000万円台が7%となりました。

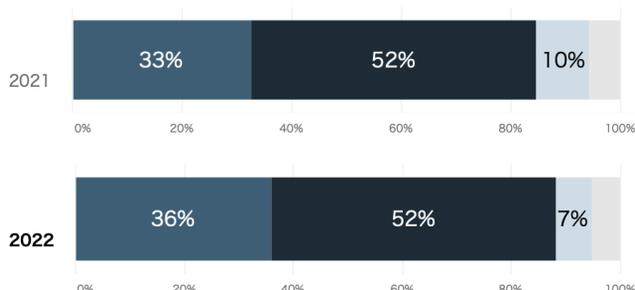
### ● 物件平米

■ ~20平米 ■ ~30平米 ■ ~50平米 ■ ~80平米 ■ ~100平米



### ● 物件単価

■ 2000万未満 ■ 2000万円台 ■ 3000万円台 ■ 4000万以上



### ◆ ネット不動産投資サービスブランド「RENOSY（リノシー）」

RENOSYは、AIなどのテクノロジーを活用したネット不動産投資サービスブランドです。不動産の購入や売却が資産形成の手段としてより身近になるよう、不動産投資の検討から購入、その後の管理・売却までオンラインを中心としたサービスを提供しています。2022年3月に東京商工リサーチが行った調査では、2020年から3年連続で中古マンション投資における販売実績全国No.1を獲得（※）しています。

（※）株式会社GA technologies「RENOSYの不動産投資、中古マンション投資の販売実績で3年連続となる全国No.1を獲得」（2022年4月7日発表）

<https://www.ga-tech.co.jp/news/12103/>

### ◆ GAテクノロジーズ 概要

株式会社GA technologies（ジーエーテクノロジーズ）は、「テクノロジー×イノベーションで、人々に感動を生む世界のトップ企業を創る。」を理念に掲げ、不動産をはじめ、様々な産業のビジネス変革に取り組むテック企業です。2013年の創業から5年後の2018年に東証グロース市場（旧東証マザーズ市場）に上場。上場後に9件のM&Aを実施し、2022年度には売上高1,100億円を超える急成長を遂げています。2020年～2022年には、3年連続で「DX銘柄」に選出（グロース市場で唯一）されました。

社名：株式会社GA technologies

代表者：代表取締役社長執行役員 CEO 樋口 龍

URL：<https://www.ga-tech.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F

設立：2013年3月

資本金：資本金：72億4389万4458円（2023年1月末時点）

事業内容：

- ・ ネット不動産マーケットプレイス「RENOSY」の開発・運営
- ・ SaaS型のBtoB PropTechプロダクトの開発

主なグループ会社：イタンジ株式会社、株式会社RENOSY PLUS、株式会社神居秒算など他12社

### ◆ 主な受賞歴

- ・ 2020年～2022年：Financial Times社とStatista社が共同で実施した、アジア太平洋地域における急成長企業ランキング「FT 1000: High-Growth Companies Asia-Pacific」3年連続選出
- ・ 2022年：日経ビジネスとドイツの調査会社Statistaが共同実施の「日本急成長企業2022（売上高を伸ばした100社ランキング）」23位にランクイン
- ・ 2020年～2022年：経済産業省と東京証券取引所が共同で実施する「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX銘柄）」に3年連続選出
- ・ 2020年～2022年：東京商工リサーチにて3年連続「中古マンション投資販売実績全国No.1」を獲得
- ・ 2020年、2021年：Great Place To Work® Institute Japanが実施した「働きがいのある会社ランキング」、中規模部門にて、ベストカンパニーに選出